



森林総合研究所－ドイツバイオマス研究センター合同ワークショップ⁰

－地域コミュニティにおけるトレファクション燃料等の小規模利用への可能性－

主催 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所

共催 ドイツバイオマス研究センター（DBFZ）



・ 趣旨

「森林総合研究所とドイツバイオマス研究センターとの間の科学技術協力に関する覚書（MOU）」に基づき、両者が共同で取り組んで来た、木質バイオマスのトレファクション（半炭化）処理とその利用実証成果を両機関の担当者が発表します。合わせて、最近国内に導入が進んでいるドイツ製木質ペレット小型ガス化熱電併給装置について、導入実績や今後の展望を含めて紹介します。これらの発表を通じて、トレファクション燃料や木質燃料の地域利用への展開を議論します。

・ 講演者

吉田 貴紘（森林総合研究所）

Volker Lenz（ドイツバイオマス研究センター）

Claudius Deckert（三洋貿易株式会社）

日時：平成 30 年 5 月 31 日（木） 13:30～16:00

場 所：国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 大会議室
（茨城県つくば市松の里 1 JR 常磐線牛久駅からバスで約 10 分）

参加費：無料

申込方法：お問合わせ先宛に、件名を「トレファクションワークショップ申込」とし、本文に所属、氏名を明記して、5 月 28 日(月)までにお申し込み下さい。

お問合わせ先：森林総合研究所 吉田 貴紘

Tel 029-829-8306 | Fax 029-874-3720 | Email: torrefaction-ws*ml.affrc.go.jp

（注）＊は半角@に置き換えてください